スイッチでのループバック検出の有効化

目的

ループバック検出(LBD)は、ループ保護が有効な場合にループプロトコルパケットを送信するこ とによってループを防止する機能です。スイッチがループプロトコルパケットを送信し、ポート が同じパケットを受信すると、そのパケットを受信したポートをシャットダウンします。スパニ ングツリープロトコル(STP)に似ていますが、LBDはSTPに依存しません。ループを受信したポー トはシャットダウン状態になります。トラップが送信され、イベントが記録されます。

該当するデバイス

- Sx250シリーズ
- Sx350シリーズ
- SG350Xシリーズ
- Sx550Xシリーズ

[Software Version]

• 2.3.5.63

スイッチでのループバック検出の有効化

ステップ1:スイッチを管理するか、ネットワークを管理するかを選択します。

注:この例では、[Switch Management]が選択されています。

Application	Switch Mana	gement				
Username:	Network Management Username: cisco					
Password:	•••••					
Language:	English 🛟					
	Log In	Secure Browsing (HTTPS)				

ステップ2:資格情報を入力し、[ログイン]をクリックします。

Application:	Switch Manag	ement 🜲
Username:	cisco	
Password:		
Language:	English 🛟	
	Log In	Secure Browsing (HTTPS)

ステップ3:[Display Mode]ドロップダウンリストをクリックし、[Advanced]を選択します。

			Basic
English	\diamond	Display Mode	✓ Advanced

ステップ4:[Port Management] > [Loopback Detection Settings]を選択します。



ステップ5:[Loopback Detection **Enable**]チェックボ**ックス**をオンにします。

Loopback Detection:	Enable			
Detection Interval: 25				
Apply Cancel				

ステップ6:[Detection Interval]の値を入力します。

注:有効な範囲は10~60です。既定値は30です。この例では、25を入力します。

Loopback	Detection: 🗹 Enable
Detection I	nterval: 25
Apply	Cancel

ステップ7:[Apply]をクリ**ックします**。

Loopback Detection:	Enable				
Detection Interval:	25				
Apply Cancel					

ステップ8:(オプション)[Save]をクリックし、設定を永続的に保存します。



ポートでのループバック検出の有効化

ステップ1:ループバック検出ポート設定テーブルで、設定する必要があるポートに対応するオプ ションボタンをクリックします。

	Copy Sett	ings	Edit	
0	50	XG4	Disabled	d Disabled
•	49	XG3	Disable	d Disabled
\bigcirc	48	GE48	Disabled	d Disabled
	47	GE47	Disabled	d Disabled

注:この例では、XG3が選択されています。

ステップ2:[Edit]をクリ**ックします**。

	Copy Setti	ings	Edit	
\bigcirc	50	XG4	Disabled	Disabled
•	49	XG3	Disabled	Disabled
\bigcirc	48	GE48	Disabled	Disabled
	47	GE47	Disabled	Disabled

ステップ3:[Loopback Detection State Enable]チェックボックスをオンにします。

Interface: • Unit 1 + Port XG3 +	LAG 1 🛓
Loopback Detection State: O Enable	
Apply Close	

ステップ4:[Apply]をクリ**ックします**。

Interface: Unit 1 Port XG3 	LAG 1 🖨
Loopback Detection State: 🗹 Enable	
Apply Close	

ステップ5:[**Save**]をクリックして、設定を永続的に保存します。

🚫 Save	cisco	Language:	English	\$
	-			

ステップ6:ループバック検出の管理状態が有効になっていることを確認します。

	47	GE47	Disabled	Disabled
\bigcirc	48	GE48	Disabled	Disabled
	49	XG3	Enabled	Disabled
\bigcirc	50	XG4	Disabled	Disabled
	Copy Sett	ings	Edit	

ステップ7:(オプション)LBDを有効にする必要がある各ポートに対してステップを繰り返しま す。

これで、スイッチでループバック検出が正常に有効になったはずです。